

人事考課とメンタルヘルス

近年になってようやく成果主義に対して見直しなどを含む冷静な議論と対応がなされるようになってきました。成果主義は 1990 年代後半から導入され、程度の差はあるものの、急速に浸透していきましたが、それと並行して、過労自殺、メンタルヘルスの問題が社会的な注目を浴びようになりました。

こうした事態を予測して当所では労働科学の見地に立って、早い時期から成果主義の導入に対して批判的な見解を表明してきました。

人事考課は成果主義の今日ではもとより、それ以前、しばしば誤って年功制といわれる 1970 年代から 90 年代前半までの能力主義の下でも行われていました。本セミナーの主題は、その人事考課が職場の人間関係をはじめワーカーのメンタルヘルスに及ぼす影響を考えることです。併せて、性別賃金格差、正社員と非正社員の格差についても見てゆきます。さらに、マスメディアなどで「成果主義は額に汗して働いた者が報われる公正な賃金制度」、「年功賃金は日本に特殊なもの」、「年功賃金と同一労働同一賃金は反する」、「年功賃金は性別賃金格差の原因」、「職務給が問題解決のカギ」、「客観的な人事考課がメンタルヘルスを改善する」——などなどの意見や議論にしばしば接します。こうした主張をどのように受け取るべきか、アメリカ、フランスなど海外の事例にもふれつつ、考えてゆきましょう。

講師は人事労務・賃金専門の研究者が行い、さらにメンタルヘルスの研究者が、成果主義の適切な運用について、企業人事部の実例をもとに、解説を行います。

対 象：労働組合、人事労務管理部門など

講 師：赤堀 正成 労働科学研究所 疲労・労働生活研究グループ長
鈴木 安名 労働科学研究所 メンタルヘルス研究センター長

日 時：【東京会場】2010 年 1 月 22 日（金）14：00～17：00

【大阪会場】2010 年 1 月 29 日（金）14：00～17：00

会 場：【東京会場】日本教育会館 901 号室（9 階）

【大阪会場】大阪科学技術センター 405 号室（4 階）

受講料：【労働科学研究所 維持会員】無 料（資料含む）

【一 般】8,000 円（資料代・消費税込み）

定 員：30 名

★お申し込み方法：裏面の F A X 申込用紙または電子メールでお申し込みください。



財団法人 労働科学研究所 維持会

〒216-8501 神奈川県川崎市宮前区菅生 2-8-14 TEL 044-977-2123 FAX 044-977-7504

E-mail: islseminar@isl.or.jp URL <http://www.isl.or.jp/>

お申し込み・お問い合わせは FAX または E-mail でお願い申し上げます。

FAX : 044-977-7504

E-mail : islseminar@isl.or.jp

2009 年度 労働科学研究所セミナー 申込書

〈ご参加日〉・2010年1月22日(金) 東京開催 ・2010年1月29日(金) 大阪開催 *いずれかを○でお囲み下さい。

〈組織名〉

チェックしてください

維持会員	無料
一般	8,000円

〈参加者〉

所属	氏名	E-mail	受講料
			円
			円
			円
			円

住所

連絡先 TEL

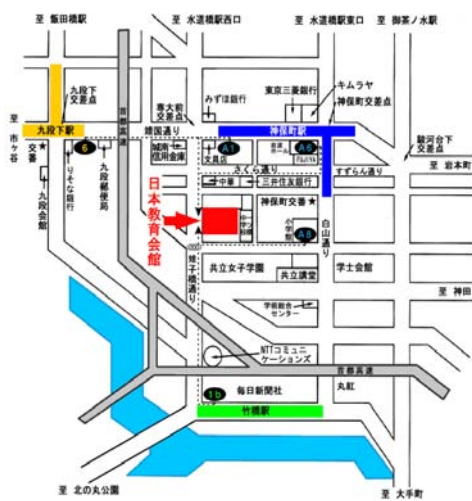
FAX

通信欄:

ご記入いただいた個人に関する情報につきましては、当研究所が責任をもって管理し、本例会の的確な実施(ご連絡、運営、お問い合わせ対応等)のために使用するほか、当研究所の主催する各種セミナー・研究会のご案内のために使用する場合があります。この情報提供に同意いただけない場合には、通信欄にご記入下さい。

【会場案内図】

東京会場：日本教育会館



東京都千代田区一ツ橋 2-6-2
地下鉄各線[神保町]駅(A1出口)徒歩3分

大阪会場：大阪科学技術センター



大阪市西区朝本町 1-8-4
地下鉄四つ橋線[本町]駅(28番出口)徒歩3分
地下鉄御堂筋線[本町]駅(2番出口)西へ徒歩8分